

2009年 生理科学実験技術トレーニングコースのアンケート

受講者 148 名 (男性 103名 女性 45名)

アンケート回答者 132 名 回答率 89% (全てネット経由にて回答)

参加者の身分 (%)

	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年
学部学生	10	5	10	11	7	7
大学院生 (修士)	36	27	25	26	29	25
大学院生 (博士)	34	32	30	33	29	27
大学等の研究員 (ポスドク)	4	8	8	8	9	7
企業の研究者	6	9	7	7	7	11
国立研究所などの研究者	0	3	1	4	2	1
助手・講師	7	10	15	7	11	16
その他	3	6	4	3	6	5

※2006年以降は、参加者全体の統計。

1. このトレーニングコースを何で知りましたか? (複数回答可) (%)

	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年
インターネット	30	35	38	30	38	29
雑誌等の広告	3	2	0	1	0	0
友人・知人・先生の紹介	61	69	61	66	64	70
ポスター	17	7	7	16	16	17
以前参加したことがある	9	13	13	13	13	5
その他	1	0	1	2	2	1

2. 参加動機は? (複数回答可) (%)

	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年
自分の研究のレベル向上	76	81	81	80	84	86
新たな分野を研究したい	49	54	46	57	47	53
他の研究者との交流	37	41	37	40	36	41
生理研や総研大に興味があった	21	23	18	24	16	20
その他	2	2	3	3	4	1

3. インターネットを使った応募方法や電子メールによる連絡について (複数回答可) (%)

	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年
便利でよかった	98	99	98	95	92	99
不便だった	0	0	0	3	0	0
やり方がわかりにくかった	1	1	1	0	2	7
連絡があまり来なくて心配だった	5	5	5	11	11	3
連絡が多すぎた	0	0	0	0	0	1

4. 受講料(10,500円)は? (%)

	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年
高い	13	7	2	5	4	8
ちょうどいい	60	61	61	65	57	52
安い	25	31	38	30	39	41

5. ロッジを利用しましたか? (%)

	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年
利用できた	18	15	28	25	20	16
希望したが利用できなかった	58	41	39	44	45	51
希望しなかった	23	44	34	30	35	33

6. トレーニングコースを利用するためにかかった交通費・宿泊費は？ (%)

	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年
負担が大きい	21	21	15	8	19	9
これくらいはやむを得ない	69	66	71	81	64	76
大した負担ではない	9	13	15	11	16	15

7. 受講料・交通費・旅費の補助を、研究費・研究室・会社などから受けましたか？ (%)

	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年
すべて自己負担	53	44	46	50	41
部分的に(およそ2/3まで)補助を受けた	15	10	11	11	16
ほとんど(およそ2/3以上)補助を受けた	32	46	43	39	43

8. 講演はいかがでしたか？ (複数回答可) (%)

	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年
ためになった	53	69	65	66	71	73
面白かった	58	61	68	65	53	67
難しかった	31	34	29	9	32	29
興味がない分野で退屈だった	5	4	2	4	5	2
内容が簡単でつまらなかった	2	1	0	0	0	0
その他	3	4	7	3	9	3

9. 実習期間は？ (%)

	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年
長い	5	2	2	6	5	4
ちょうどよい	64	81	83	70	74	76
短い	31	17	15	23	21	20

10. 実習内容 (%)

	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年
大変満足	51	55	69	55	51	62
満足	42	40	28	40	43	34
まあまあ	5	5	2	5	5	4
少し不満	1	0	1	0	1	0
かなり不満	0	0	0	0	0	0

11. 交流会に関して (複数回答可) (%)

	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年
研究所スタッフとの交流ができた	39	49	51	49	45	51
他の参加者との交流ができた	71	62	69	72	57	71
有意義だった	37	47	40	41	33	43
面白かった	30	36	36	31	27	33
時間の無駄だった	2	1	0	1	0	0
不参加	11	11	6	5	20	9

コメント

11. 交流会に関して

- いつも交流会を開催していただきありがとうございます。生理学研究所のスタッフの方の手作りの交流会であることが、参加者にとって気楽にさせる要因ではないでしょうか？ ただし今回は生理学研究所が主管される日本神経科学会の直前であることが原因でしょうか？ 各研究室から参加されたの教授及び准教授、更にはその他のスタッフの方の参加者が少なかった気がします。ただし、その方が他のトレーニングコースに参加した者と交流できた事にも繋がったと思います。
- 1000円程度の会費をとってかまわない。先生方のカンパというのはおかしい。
- 全体の飲み会も、研究室の飲み会もいろんな方と大変楽しく過ごすことができ、満足しております。
- 1次会の時間が少し短いのでは…と感じました。

12. 実習の感想を自由に書いてください。

- 自分の大学と比べ大変設備が充実し、なおかつ利用に関してオープンな雰囲気は魅力的に思う。
- 富永研にて、TRPチャネルの測定・解析を体験させて頂きました。温度で活性化する現象を目の当たりにでき、とても貴重な経験ができました。settingからトラブルシューティングまで、すべてのサポートをして下さったラボのスタッフの方々に心からお礼申し上げます。ここまでセットしていただけるとパッチクランプが楽しいと感じて帰る方がきっと多いだろうと思いました。
- 講師やコーディネータの皆さんが非常に丁寧だった。チューターの皆さんも非常に熱心で質問がしやすくてとてもいい環境だった。本当にありがとうございます。
- テキストがPDF化されていて、参加者はダウンロードできるようになっていたのも、経費削減の為に、冊子の配布は要らないのではないのでしょうか？
- ベーシックコース習得者を対象にアドバンスコース(3日間)、スペシャルコース(2日間)を設定し、スペシャルコース終了者は面倒な手続きなしでNIPSとの共同研究ができる資格を与えるという一連の筋道ができたらいいですね。
- 異なる分野の研究について、知る事が出来て大変有意義な時間であった。また、教官が毎日異なったためそれぞれの教官の考え方を感ぜられたことも大きかった。実習がメインであったが、もう少し深い座学を期待している部分もあったため、申し込み時にコース毎の詳細な日程プログラムがあれば更に良かったと思う。
- どうしても4日間という時間の制限が大きかったように思う。2週間くらいは望みたいが、それでは受け入れ側の負担も大きいと思われる。中身は十分に楽しませてもらいました、心から感謝しています。
- 顕微鏡に関して、全くの素人でありましたが、非常に親切に教えていただいて、最終的には目的の結果を得ることができました。とても、有意義な一週間を過ごすことができました。
- SPM8について理論面から講義していただいて良かったです。ただ最終日のマスキングについては少し駆け足だったので、あそこでももう少し時間をとればもっと良かったように思いました。
- ほとんど事前の知識がありませんでしたが、基礎の基礎から教えていただいたので大変満足しております。欲を言えばもう少し、原理的なところや統計分析の知識がある程度ある者向きのコース等もあると大変ありがたいと感じます。
- 皆さんが、とてもフレンドリーだったので、とつてもやりやすかった。また、個人の意見・要望にあわせていただける5のコースを選んで大変よかった。非常に勉強になったので、来年もまた参加したいと思う。月曜日のLab紹介のスライドなどが欲しかった。(いきなり説明がだらだら続いたので、正直誰が何を説明しているのかわからなくなりました。これから、気になる先生のところに見学に行きたいが、名前と場所がわからないので、見学にもいけなない。)ロジックの説明をもっと受けたかった。
- 全くの初心者でしたが、ラボの皆さんに優しく教えて頂き、大変助かりました。実習以外でも、研究の話ラボの皆さんと出来て楽しく過ごすことができました。本当にありがとうございます。また、他分野の大学院生や会社の方と交流でき、色々な話のできたので為になりました。
- とにかく一生懸命に指導してくださったので、得られるものも大きかった。また、他の実習生ともかけがえのないつながりをもてたと思う。
- 生理学研究所に行くまでは、どのような実習内容なのかまったく分からなかったが、実習の5日間の中で自分が目標としていた実験手技、方法論などを獲得していている実感があり、新たな分野の開拓につながった。チューターの方々は研究能力はもちろん、非常に親切で、対応も良く、とても気持ちよく実習することができた。生理学研究所の場所は、東京からそれほど不便ではなかった。このコースは内容、質は最高であるので、広い場所を建設するなどキャパシティを拡げて、希望者が漏れることのないようにしていただきたい。もしくは、夏季、冬季と1年で2回実施して欲しいところである。
- 面白そうな内容でも休憩が少なかったため、途中で力尽きました。休憩をもっと入れて欲しかったです。
- 統計的処理などの基礎知識があまりなかったため、ついていけなかったところもありましたが、講義の密度が大変濃く、実践に即した実習もあり、ためになりました。

- ・個人の実験レベルに応じた、きめ細かい対応をしてくださり、われわれの要望にも最大限対応いただき、トレーニングとは思えないほどの充実した実験できた。スライスパッチ未経験者で参加したが、脳の構造や細胞配列に関する知識、イメージが大きく広がった。とても有意義だった。研究室のスタッフとのつながりもできたと思うので、今後とも連絡を取り続けたい。
- ・参加したコースに関連した実験経験は、ほとんどなかったにも関わらず、丁寧に指導していただくことができた。尚且つ講義も織り交ぜていただいたお陰で単なる実験技術トレーニングに終わらず、理論的な背景等にも理解を深める事が出来た。参加者のレベルは様々で、ある程度慣れていらっしゃる方から初心者まで様々であったが、レベルを問わず個別に対応していただいたお陰で参加者全員が納得できる実習を受けられたのではないと思う。さらに、夕飯の面倒など実験以外の時間でもお世話をして戴き大変有難いと同時に、多忙な先生方や、大学院生のお時間を頂戴してしまったことが申し訳なくもあった。本コースに参加出来て大変有意義であったと思います。今後とも今回学んだ事を大切にしていきたいと思います。有難うございました。
- ・とても多くのことを学べたと思うので、研修を受ける前と受けた後では大きな違いがあると思います。ただ、自身の理解力がないために、講義をフォローできないところも多かったです。帰ってから復習を丹念にしたいと思います。また、チューターの方々がたくさんいらっしゃったので、質問をして理解を深めることができ、非常に助かりました。
- ・ほとんどマンツーマンに近い状態で、本当に電気生理学に関しては初心者であったにも関わらずとても分かりやすく丁寧に教えていただき、とても助かりました。まだまだ不勉強でもう少し自分でも勉強した上で質問させていただけたら幸いです。今後とも質問等でご連絡差し上げることもあるかと思いますがよろしく願います。
- ・毎年いろいろなコースの開催ありがとうございます。多種多様なコースがあり、充実していると思います。ただし、あえて言いますと1コースあたりの募集人数がもう少し多いと、と思う時があります。
- ・MEGについての基本的な知識や最近の研究動向について幅広く知識を得ることができ、大変有意義な1週間でした。MEGのメリット・デメリット、fMRIとの違いなど、特に知りたかったこともしっかり話を聞いて、勉強になりました。実際に実験を体験させていただき、私自身の研究には非常に有用であることも確認できたため、今後の研究でやるべきことも少しずつ見えてきました。本当にありがとうございました。
- ・書籍、論文等に記載されている実験方法を実際に目で見、手を動かして実習できたことは、大変勉強になり、有意義でありました。実習の途中からコース内容と異なることについても実習させていただき大変感謝しております。ご指導頂きました先生方に感謝いたします。

13. 生理学研究所の印象を自由に書いてください。

- ・生理学研究所では電気生理学や神経系の分野が強いという印象を受けました。パッチクランプ法などの実験技術が充実していて、他の研究室ではできないオリジナルな研究が多いと感じました。
- ・各研究室の研究の質はもちろんのこと、人材や理念など素晴らしいものばかりだと思います。国立の研究機関としては他の類を見ない、このトレーニングコースみたいな教育的なものを開催していることも、より一層垣根が取り払われている要因でしょう。
- ・研究紹介をたくさんしていただいたおかげで、この分野の研究の歴史を概観でき、その上でこの研究室の研究の方向性や意図が理解でき、わたし自身の将来の研究テーマを考える上で大変参考になりました。単に論文等から情報を得て理解するのではなく、実際の研究の現場を見て、研究している人からお話を聞くことができ、一つのテーマを進めるときに何が大切なのかを垣間みることができました。自分の研究を進めるときにも役立てていきたいと思っています。研究室の方々には研究の内容や設備や実験を本当にわかりやすく熱心に説明していただき、ありがとうございました。
- ・自分の大学と比べ大変設備が充実し、なおかつ利用に関してオープンな雰囲気をも魅力的に思う。
- ・研究に集中できる環境だと思いました。他県からのアクセスはやや悪いと感じました。
- ・機械などが充実していて研究に専念するには素晴らしい環境だと思いました。ただ、生活をするうえではかなり不便な印象を受けました。

14. 生理学研究所およびトレーニングコースへの要望があれば書いてください。

- ・生理実験を教わるとても貴重なセミナーだと思いますので、これからも、トレーニングコースを続けてほしいと思います。
- ・ベーシックコース習得者を対象にアドバンスコース(3日間)、スペシャルコース(2日間)を設定し、スペシャルコース終了者は面倒な手続きなしでNIPSとの共同研究ができる資格を与えるという一連の筋道ができたらいいですね。
- ・とても多くのことを学べたと思うので、研修を受ける前と受けた後では大きな違いがあると思います。ただ、自身の理解力がないために、講義をフォローできないところも多かったです。帰ってから復習を丹念にしたいと思います。また、チューターの方々がたくさんいらっしゃったので、質問をして理解を深めることができ、非常に助かりました。